瀬谷中だより　12月号

令和５年12月１日

<学校教育目標>社会で飛躍する子どもたちの育成

- ○ **自ら学ぶ力の育成と基礎学力の定着**　〔知〕
- ○ **他者を思いやり、礼儀や規律を重んじる態度の育成**　〔徳〕
- ○ **生命を尊ぶ健康な心と体の育成**　〔体〕
- ○ **社会に貢献し、様々な人と関わり合う態度の育成**　〔公・開〕

発　行　横浜市立瀬谷中学校
校　長　市　村　美　穂　子
住　所　瀬谷区中央５－４１
TEL 301-0096　FAX 301-0099

「誰か」のことではなく、自分事（じぶんごと）として

校長　市村　美穂子

早いもので、2023 年も残すところ一ヶ月となり、寒さが急に増してきました。先日、瀬谷中学校にとって大変名誉なニュースが飛び込んできました。3年生の福留希心さんの人権作文「共生社会の実現のために」が、横浜市大会において最優秀賞 12 作の中の横浜市人権擁護委員会長賞に選ばれたとのこと。続いて県大会でも最優秀賞の栄誉に輝きました。素晴らしいですね。作文の内容は、後日何らかの形で紹介するので、楽しみにしていてください。

「人権」と言えば、来る12月10日は、「人権デー」です。1948年（昭和23年）のこの日、国際連合第3回総会において、「世界人権宣言」が採択されました。「世界人権宣言」は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。法務省の人権擁護機関では、この「人権デー」を最終日とする1週間（12月4日から12月10日）を「人権週間」と定め、毎年全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。

悲しいことですが、世の中には、いじめや虐待等の子どもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障がいのある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、部落差別等、多様な人権問題が依然として存在しています。その究極の人権侵害が戦争です。今も世界のどこかで争いが続き、命の危険にさらされている人たちがいると思うと、やるせない気持ちでいっぱいになります。 ぜひこの「人権週間」をきっかけに、この様々な人権に関わる問題について、意識してみてください。世の中に存在する辛さ・苦しさ・悲しさを、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、考えてみてほしいと思います。

話は変わりますが、11月24日（金）5,6 校時に、次期生徒会本部役員を選ぶ選挙が行われました。立会演説会では、8名の候補者が、体育館のステージで立候補の理由や生徒会本部に入ったら実行したい取組を、ほぼ原稿を見ずに熱く語ってくれました。「生徒一人ひとりの思い・考えを大切にしたい」「いじめのない瀬谷中学校にしたい」という共通した思いが、そこにありました。応援演説者も候補者のもつ強みを、具体的なエピソードを交え、説得力のあるスピーチで伝えていました。運営にあたった選挙管理委員の皆さんの司会・進行ぶりも堂々として素晴らしかったです。そして、開票結果が週明けの月曜日に公示されたのですが、無効票が一つもなかったというのです。当たり前と言えば当たり前かもしれませんが、「学校生活の向上のために頑張ろう」と立ち上がってくれた候補者の気持ちを大切にしてくれたのだな、と解釈しました。嬉しいことです。

「人権を大切に」というと、何か高尚なことのように捉えてしまうかもしれませんが、「相手の気持ちを思いやること・受け止めること、そしてそれにふさわしい行動を起こすこと」が大切なのではないでしょうか。そして、実行するのは「ほかの誰か」ではなく、「自分」。動ける自分になりたいですね!!

＜生徒会役員選挙を実施しました＞

先日、生徒会役員選挙が行われました。立候補者たちは、自分たちの名前と顔を覚えてもらうために、毎朝選挙活動を行い、立候補者と応援演説者は、立会演説会に向けて、自分たちの思いを全校生徒にしっかりと伝えられるようたくさん練習を重ねてきました。人前に立って話すという機会はなかなかありません。緊張する立候補者たちに向けて、現生徒会長は温かい励ましの言葉を送ってくれました。そのおかげもあり、本番では、立候補者たちは堂々とした姿で全校生徒に向けて演説を行いました。原稿やメモを見ることなく、見ていて感心するほど立派な演説でした。そして信任投票の結果、全員無事に当選しました。また、演説を聞く側の姿勢も立派でした。選挙管理委員長たちの願いも届き、今年は「無効票」が全学年で0でした。真剣に生徒会役員選挙に臨む生徒が増えたのが感じられ、とてもうれしく思いました。当選した８人には、これからの瀬谷中学校を背負っていくという気持ちや責任感を改めてもって、日常生活を送ってもらいたいですし、学校のためにできることを全力で考え、話し合い、実行していってもらいたいと思います。何より、生徒会本部役員だけでなく、生徒会全体（全校生徒）で協力して、よりよい瀬谷中学校にしていきましょう。次回は、新生徒会役員について紹介いたします。

＜校内ハマロード・サポーター＞

１１月１７日（金）生徒会を中心に学級委員、美化委員、ボランティア生徒が校内ハマロード・サポーターとして清掃活動を行いました。当初は校外を清掃する予定でしたが、雨の影響もあり校内での活動となりました。急な変更でしたが、一人ひとりが責任をもって取り組みました。今年度のハマロード・サポーターの活動はこれで終了となります。これからも瀬谷中学校や瀬谷地域が過ごしやすくなるよう、清掃活動に努めていきましょう。

＜正門付近の花壇がきれいになりました＞

PTA の成人・保健委員の方々が年間を通して、正門付近の花壇の手入れや水やりの活動をしてくださっています。１１月 ８ 日（水）には、ボランティアも加えて多くの方々が参加され、花壇づくりが行われました。当日は晴天に恵まれ、ぽかぽか陽気の中　花壇の苗を植え直し、正門付近がとても華やかになりました。朝の登校時など寒さも厳しくなってきましたが、正門付近では色とりどりの花々が迎えてくれ、明るい気持ちにしてくれています。